

## 梅崎重夫さんのプロフィールです。

独立行政法人労働者健康安全機構  
労働安全衛生総合研究所  
フェロー研究員 梅崎重夫

中央労働災害防止協会 技術支援部 技術顧問（非常勤）  
安全管理士、衛生管理士  
博士（工学）、技術士（機械部門、総合技術監理部門）  
労働安全コンサルタント、労働衛生コンサルタント

新技術に対応した労働安全の研究に従事しており、数々の問題点を指摘しています。人間中心のAI社会原則、ハイテクな新技術がローテクな単純労働に支えられている現実など、技術者が考えなければいけない事、これまで取り組んで来なかった事などに提言を行っています。講演では新技術開発に没頭しがちな研究者にとって示唆となる、大いに考えないといけない問題など貴重な話しが期待出来ると思います。これから梅崎さんと講演内容等について打ち合わせを行う予定です。

### 新技術の安全性の観点からの評価

新技術の種類	正の側面(現場の安全性や作業性の向上)	負の側面(事故や災害の発生可能性)
1) AI	・危険区域内の人や物体の検知をAIが自動的に行うため、人が目視で行うよりは誤りが少ない	・何をやっているか予測困難 ・AIが危険認知に失敗したときの責任問題など
2) IoT	・人が現場に行かずに故障や不具合情報の自動収集が可能	・故障やトラブルによって情報の収集に誤りが発生
3) 協働ロボット	・人とロボットが同一空間内で協働して作業できる	・環境認識、無線通信、自律制御等で危険側故障の発生
4) i-Construction	・人の注意力の代替と生産性向上に大変有効	・システムの危険側誤りにより建設現場で重篤災害発生
5) データサイエンス	・確立統計論での評価	同左
6) VR/AR/MR	・信頼性依存に基づく教育訓練システム	同左